

# 学生 募集 要項

大学院

2024



実践女子大学

## 入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

実践女子大学大学院では本学の教育理念に則り、各研究科、専攻の求める分野において、すでに修得した知識をいっそう深め、高い専門性を要する職業に求められる能力を身につけることをめざし、広く社会に貢献しようとする人材を求めています。

**受験前に必ず本学の教育理念(P.31)及び志望する研究科・専攻のアドミッション・ポリシー(P.32)を確認してください。**

## 目次

大学院（全体概要）	・ ・ ・ ・ ・	P. 3
大学院（一般）	・ ・ ・ ・ ・	P. 4
大学院（社会人）	・ ・ ・ ・ ・	P. 8
大学院（外国人）	・ ・ ・ ・ ・	P. 1 2
大学院（学内）	・ ・ ・ ・ ・	P. 1 6
長期履修制度について（修士課程または博士前期課程）	・ ・	P. 2 1

## 共通事項

【1】出願前の準備について	・ ・ ・ ・ ・	P. 2 3
【2】受験上の注意点	・ ・ ・ ・ ・	P. 2 5
【3】合格発表確認方法・入学手続方法	・ ・ ・ ・ ・	P. 2 6
【4】学費	・ ・ ・ ・ ・	P. 2 7
【5】入学辞退に伴う学費等の返還手続について	・ ・ ・ ・	P. 2 8
【6】その他	・ ・ ・ ・ ・	P. 2 9

2023年10月18日（水）訂正

30 ページ 「個人情報の取り扱いについて」を修正

# 大学院（全体概要）

## ① 募集人員

研究科名	専攻名	修士課程・博士前期課程		博士後期課程	
		入学定員	標準修業年限	入学定員	標準修業年限
文学研究科	国文学専攻	10名	2年 <sup>(※)</sup>	3名	3年
	英文学専攻	6名		－	
	美術史学専攻	6名		2名	
人間社会研究科	人間社会専攻	7名		－	
生活科学研究科	食物栄養学専攻	6名		2名	
	生活環境学専攻	6名		－	

※長期履修制度が認められた場合はその限りでない。詳細は P.21 を参照。

## ② 日程・試験会場

	I 期	II 期	III 期
出願期間	【郵送】8月31日（木） ～9月8日（金）必着 最終日のみ窓口受付可（12：00まで）	【郵送】10月10日（火） ～10月20日（金）必着 最終日のみ窓口受付可（12：00まで）	【郵送】1月4日（木） ～1月31日（水）必着 最終日のみ窓口受付可（12：00まで）
試験日	9月21日（木）	11月2日（木）	2月11日（日）
試験会場	文学研究科・人間社会研究科：実践女子大学 渋谷キャンパス 生活科学研究科：実践女子大学 日野キャンパス		
合格発表日	9月25日（月）10：00	11月11日（土）10：00	2月14日（水）10：00
入学手続 締切日	9月29日（金）	11月17日（金）	2月20日（火）

# 大学院 修士課程・博士前期課程（一般）

## ① 試験時間・試験内容

試験日：Ⅰ期 9月21日（木）、Ⅱ期 11月2日（木）、Ⅲ期 2月11日（日）

専攻名	実施区分	外国語 (生活環境学専攻のみ専門科目)	専門科目 (生活環境学専攻のみ外国語)	口述試験
国文学専攻	Ⅱ・Ⅲ期	9:30~10:30 英語、中国語のうち1科目選択 (辞書1冊持ち込み可。 電子辞書不可)	11:00~12:30 近代文学、古典文学、日本語学、 漢文学のうち専攻する1分野とほか に1分野、計2分野選択	13:30~ 専攻する分野に関して 行う
英文学専攻	Ⅱ・Ⅲ期	9:30~10:30 英語（必須） (辞書持ち込み不可)	11:00~12:30 イギリス文学、アメリカ文学、 英語学、以上3分野のうち1分 野選択（辞書持ち込み不可）	13:30~ 専攻する分野に関して 行う
美術史学専攻	Ⅱ・Ⅲ期	9:30~10:30 英語、仏語 以上2科目のうち1科目選択 ※英語、仏語：辞書1冊持ち込み可 ※電子辞書は不可	11:00~12:30 日本美術史・東洋美術史・西洋 美術史の設問より選択	13:30~ 専攻する分野に関して 行う
人間社会専攻	Ⅱ・Ⅲ期	9:30~10:30 英語（辞書1冊持ち込み可。 電子辞書不可）	11:00~12:00 「社会・教育系」と「ビジネス 社会系」のどちらかを選択	13:00~ 専攻する分野に関して 行う
食物栄養学専攻	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ期	9:30~10:30 英語（辞書1冊持ち込み可。 電子辞書不可）	11:00~13:00 栄養学、食品学	14:00~ 専攻する分野に関して 行う
生活環境学専攻	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ期	9:30~10:30 衣服学、住居学、デザイン学、 心理学、家庭経営学、地球環境学 以上6科目のうち1科目選択	10:45~11:45 英語（辞書複数持ち込み可。 電子辞書を含む）	12:30~ 専攻する分野に関して 行う

## ② 出願資格

以下の1~9のいずれかに該当する者

- 1 大学を卒業した者および2024年3月までに卒業見込みの者
- 2 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者および2024年3月までに授与見込みの者
- 3 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2024年3月までに修了見込みの者
- 4 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより該当外国の学校教育における16年の課程を修了した者および2024年3月までに修了見込みの者
- 5 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が該当外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして該当外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの該当課程を修了した者および2024年3月までに修了見込みの者
- 6 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および2024年3月までに修了見込みの者
- 7 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- 8 大学教育修了までの学校教育の課程が15年間である国において課程を修了した者および2024年3月までに修了見込みの者で、本学大学院が、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- 9 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月までに22歳に達する者

※8,9の該当者は事前に出願資格個別審査が必要です。

必ず各試験の出願締切2ヶ月前までに、入学サポート部（03-6450-6820）にお問い合わせ下さい。

### ③出願に必要な書類

※証明書は3カ月以内に作成されたものに限る

- 1 志願票（本学所定用紙）
- 2 履歴書（本学所定用紙） ※美術史学専攻のみ
- 3 成績証明書・単位取得（見込）証明書  
※卒業見込みの者は、卒業年次前期までの成績が記載され取得見込の科目が含まれるもの
- 4 卒業証明書（または卒業見込証明書）
- 5 所見書（本学所定用紙 厳封したもの）※指導教員が退職等の場合は、それに代わる者が記載  
※人間社会専攻、生活環境学専攻は不要
- 6 在職中の者は所属長の受験許可書（本学所定用紙）
- 7 各専攻が指定する書類

#### 国文学専攻

- a) 大学在学学生は、  
Ⅱ期試験受験の場合、卒業論文の概要〔8,000字程度〕と研究計画書〔800字程度〕  
Ⅲ期試験受験の場合、卒業論文またはその写しと卒業論文要旨〔4,000字程度〕、および研究計画書〔800字程度〕
- b) 大学卒業生は、卒業論文またはその写しと卒業論文要旨〔4,000字程度〕、および研究計画書〔800字程度〕

#### 英文学専攻

卒業論文またはその写しと研究計画書〔800字程度〕  
卒業論文がない場合は、それに代わる小論文〔4,000字程度〕、英文も可〔1,000語程度〕

#### 美術史学専攻

卒業論文またはその写しと研究計画書〔A4用紙1枚 1,000字程度〕  
卒業論文がない場合は、それに代わる小論文〔8,000字程度〕と研究計画書〔A4用紙1枚 1,000字程度〕

#### 人間社会専攻

研究計画書〔A4用紙2,000字以上〕。なお、卒業論文がある者は、卒業論文題目を記入のこと。

#### 食物栄養学専攻

卒業論文または、それに代わる研究計画書〔A4用紙1枚 1,000字程度〕

#### 生活環境学専攻

研究計画書〔A4用紙1枚 1,000字程度〕。なお、卒業論文がある者は、その要旨を別途添えること。

- 8（長期履修制度を希望する者のみ）長期履修学生申請書（本学所定用紙）
- 9（長期履修制度を希望する者のみ）長期履修を希望する事由を証明する書類（在職証明書・母子手帳等）  
※長期履修制度の詳細はP.21を参照。

### ④配点（評価項目・評価基準）

専攻	評価項目	評価基準
国文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①10点 ②20点 ③20点 ④50点
英文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）		①20点 ②20点 ③30点 ④30点
美術史学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）		①30点 ②20点 ③30点 ④20点
人間社会専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）		①20点 ②20点 ③30点 ④30点
食物栄養学専攻（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）		②40点 ③40点 ④20点(①を含む)
生活環境学専攻（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）		①20点 ②20点 ③30点 ④30点

# 大学院 博士後期課程（一般）

## ① 試験時間・試験内容

試験日：Ⅰ期 9月21日（木）、Ⅱ期 11月2日（木）、Ⅲ期 2月11日（日）

専攻名	実施区分	外国語	専門科目	口述試験
国文学専攻	Ⅱ・Ⅲ期		11:00~12:30 近代文学、古典文学、日本語学、漢文学のうち専攻する1分野	13:30~ 専攻する分野に関して行う
美術史学専攻	Ⅱ・Ⅲ期	9:30~10:30 英語、仏語 以上2科目のうち1科目選択 ※英語、仏語：辞書1冊持ち込み可 ※電子辞書は不可	11:00~12:30 専攻する分野に関して行う	13:30~ 研究テーマに関して行う
食物栄養学専攻	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ期	9:30~10:30 英語（辞書1冊持ち込み可。電子辞書不可）	11:00~12:30 栄養学ないし食品学1科目	14:00~ 専攻する分野に関して行う

## ② 出願資格

以下の1~7のいずれかに該当し、かつ各専攻の基準を満たした者

- 1 修士の学位又は専門職学位を有する者および2024年3月までに授与見込みの者
- 2 我が国において外国の大学院の課程を有するものとして該当外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの該当課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および2024年3月までに授与見込みの者
- 3 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および2024年3月までに授与見込みの者
- 4 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および2024年3月までに授与見込みの者
- 5 学校教育法施行規則第156条第5号の規定による外国の学校等において、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- 6 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示118号）
- 7 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

※7の該当者は事前に出願資格個別審査が必要です。

必ず各試験の出願締切2ヶ月前までに、入学サポート部（03-6450-6820）にお問い合わせ下さい。

### ・国文学専攻

Ⅱ期試験…大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士（文学）の学位を授与された者  
（2024年3月修了見込みの者は出願できない）

Ⅲ期試験…大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士（文学）の学位を授与された者  
（2024年3月修了見込みの者を含む）

### ・美術史学専攻

Ⅱ期試験…大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士の学位を授与された者  
（2024年3月修了見込みの者は出願できない）

Ⅲ期試験…大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士の学位を授与された者  
（2024年3月修了見込みの者を含む）

### ・食物栄養学専攻

Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ期試験…大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士の学位を授与された者  
（2024年3月修了見込みの者を含む）

### ③出願に必要な書類

※証明書は3カ月以内に作成されたものに限る

- 1 志願票（本学所定用紙）
- 2 履歴書（本学所定用紙）※美術史学専攻のみ
- 3 成績証明書・単位取得（見込）証明書  
※卒業見込みの者は、卒業年次前期までの成績が記載され取得見込の科目が含まれるもの
- 4 修了証明書（または修了見込証明書）
- 5 所見書（本学所定用紙 厳封したもの）  
※指導教員が退職等の場合は、それに代わる者が記載
- 6 在職中の者は所属長の受験許可書（本学所定用紙）
- 7 各専攻が指定する書類

#### 国文学専攻

修士論文またはその写しと修士論文要旨〔4,000字程度〕、および研究計画書〔800字程度〕

#### 美術史学専攻

修士論文の写しと修士論文要旨〔2,000字程度〕、および研究計画書〔1,000字程度〕

#### 食物栄養学専攻

修士論文またはその写し（修了見込みの者については研究内容の概要〔1,000字程度〕）

### ④配点（評価項目・評価基準）

専攻	評価項目	評価基準
国文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②専門科目 ③口述	①10点 ②30点 ③60点
美術史学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①30点 ②20点 ③30点 ④20点
食物栄養学専攻 （Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	②40点 ③40点 ④20点(①を含む)

# 大学院 修士課程・博士前期課程（社会人）

## ① 試験時間・試験内容

試験日：Ⅰ期 9月21日（木）、Ⅱ期 11月2日（木）、Ⅲ期 2月11日（日）

専攻名	実施区分	外国語	専門科目	口述試験
国文学専攻	Ⅱ・Ⅲ期		11:00~12:30 近代文学、古典文学、 日本語学、漢文学のうち専 攻する1分野	13:30~ 専攻する分野に関して行う
英文学専攻	Ⅱ・Ⅲ期	9:30~10:30 英語（必須） （辞書持ち込み不可）	11:00~12:30 イギリス文学、アメリカ文 学、英語学 以上3分野のうち1分野 選択 （辞書持ち込み不可）	13:30~ 専攻する分野に関して行う
美術史学専攻	Ⅱ・Ⅲ期	9:30~10:30 英語、仏語 以上2科目のうち1科目選択 ※英語、仏語：辞書1冊持ち込み可 ※電子辞書は不可	11:00~12:30 日本美術史・東洋美術史・ 西洋美術史の設問より選択	13:30~ 専攻する分野に関して行う
人間社会専攻	Ⅱ・Ⅲ期		11:00~12:00 「社会・教育系」と「ビジ ネス社会系」のどちらかを 選択	13:00~ 専攻する分野に関して行う
食物栄養学専攻	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ期	9:30~10:30 英語（辞書1冊持ち込み可。 電子辞書不可）	11:00~13:00 栄養学 食品学	14:00~ 専攻する分野に関して行う
生活環境学専攻	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ期		10:45~11:45 小論文	12:30~ 専攻する分野に関して行う

## ② 出願資格

以下の1~9のいずれかに該当し、かつ各専攻の基準を満たした者

- 1 大学を卒業した者
- 2 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- 3 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- 4 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより該当外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- 5 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が該当外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして該当外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの該当課程を修了した者
- 6 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- 7 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- 8 大学教育修了までの学校教育の課程が15年間である国において課程を修了した者で、本学大学院が、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- 9 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業し、2年以上経過したものと同等以上の学力があると認められた者で2024年3月までに22歳に達する者

※8,9の該当者は事前に出願資格個別審査が必要です。

必ず各試験の出願締切2ヶ月前までに、入学サポート部（03-6450-6820）にお問い合わせ下さい。



- ・ **文学研究科（国文学専攻、英文学専攻）**  
2024年4月1日現在満26歳以上で、大学卒業またはそれと同等以上の学力を有する者
- ・ **文学研究科（美術史学専攻）**  
2024年4月1日現在満26歳以上で、大学卒業またはそれと同等以上の学力を有する者
- ・ **人間社会研究科（人間社会専攻）**  
2024年4月1日現在満24歳以上で、大学卒業またはそれと同等以上の学力を有する者
- ・ **生活科学研究科（食物栄養学専攻、生活環境学専攻）**  
2024年4月1日現在満24歳以上で、大学卒業またはそれと同等以上の学力・経験を有する者

### ③ 出願に必要な書類

※証明書は3ヵ月以内に作成されたものに限る

- 1 志願票（本学所定用紙）
- 2 履歴書（本学所定用紙）※美術史学専攻のみ
- 3 成績証明書・単位取得（見込）証明書  
※卒業見込みの者は、卒業年次前期までの成績が記載され取得見込の科目が含まれるもの
- 4 卒業証明書（または卒業見込証明書）
- 5 所見書（本学所定用紙 厳封したもの）  
※指導教員が退職等の場合は、それに代わる者が記載  
※人間社会専攻、生活環境学専攻は不要
- 6 在職中の者は所属長の受験許可証（本学所定用紙）
- 7 各専攻が指定する書類

#### 国文学専攻

卒業論文またはその写し。卒業論文がない場合は、それに代わる小論文〔8,000字程度〕  
研究計画書〔800字程度〕

#### 英文学専攻

研究計画書〔800字程度〕 英文も可〔500語程度〕

#### 美術史学専攻

卒業論文またはその写しと研究計画書〔A4用紙1枚 1,000字程度〕  
卒業論文がない場合は、それに代わる小論文〔8,000字程度〕と研究計画書〔1,000字程度〕

#### 人間社会専攻

研究計画書〔A4用紙 4,000字以上〕。なお、卒業論文がある者は、卒業論文題目を記入のこと。

#### 食物栄養学専攻

研究計画書〔800字程度〕

#### 生活環境学専攻

研究計画書〔A4用紙1枚 1,000字程度〕。なお、卒業論文がある者は、その要旨を別途添えること。

- 8（長期履修制度を希望する者のみ）長期履修学生申請書（本学所定用紙）
- 9（長期履修制度を希望する者のみ）長期履修を希望する事由を証明する書類（在職証明書・母子手帳等）  
※長期履修制度の詳細はP.21を参照。

### ④ 配点（評価項目・評価基準）

専攻	評価項目	評価基準
国文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②専門科目 ③口述	①10点 ②30点 ③60点
英文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①20点 ②20点 ③30点 ④30点
美術史学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①30点 ②20点 ③30点 ④20点
人間社会専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②専門科目 ③口述	①30点 ②30点 ③40点
食物栄養学専攻 （Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	②40点 ③40点 ④20点（①を含む）
生活環境学専攻 （Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②専門科目 ③口述	①30点 ②30点 ③40点

# 大学院 博士後期課程（社会人）

## ① 試験時間・試験内容

試験日：Ⅰ期 9月21日（木）、Ⅱ期 11月2日（木）、Ⅲ期 2月11日（日）

専攻名	実施区分	外国語	専門科目	口述試験
国文学専攻	Ⅱ・Ⅲ期		11:00~12:30 近代文学、古典文学、日本語学、漢文学のうち専攻する1分野	13:30~ 専攻する分野に関して行う
美術史学専攻	Ⅱ・Ⅲ期	9:30~10:30 英語、仏語 以上2科目のうち1科目選択 ※英語、仏語：辞書1冊持ち込み可 ※電子辞書は不可	11:00~12:30 専攻する分野に関して行う	13:30~ 研究テーマに関して行う
食物栄養学専攻	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ期	9:30~10:30 英語（辞書1冊持ち込み可。 電子辞書不可）	11:00~12:30 栄養学ないし食品学 1科目	14:00~ 専攻する分野に関して行う

## ② 出願資格

以下の1~7のいずれかに該当し、かつ各専攻の基準を満たした者

- 1 修士の学位又は専門職学位を有する者
- 2 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- 3 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および2024年3月までに授与見込みの者
- 4 我が国において外国の大学院の課程を有するものとして該当外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの該当課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および2024年3月までに授与見込みの者
- 5 学校教育法施行規則第156条第5号の規定による外国の学校等において、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- 6 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示118号）
- 7 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

※7の該当者は事前に出願資格個別審査が必要です。

必ず各試験の出願締切2ヶ月前までに、入学サポート部（03-6450-6820）にお問い合わせ下さい。

### ・国文学専攻

2024年4月1日現在満28歳以上で、修士課程、博士前期課程修了またはそれと同等以上の学力を有する者

### ・美術史学専攻

2024年4月1日現在満28歳以上で、修士課程、博士前期課程修了またはそれと同等以上の学力を有する者

### ・食物栄養学専攻

2024年4月1日現在満26歳以上で、修士課程、博士前期課程修了またはそれと同等以上の学力を有する者

### ③出願に必要な書類

※証明書は3カ月以内に作成されたものに限る

- 1 志願票（本学所定用紙）
- 2 履歴書（本学所定用紙）※美術史学専攻のみ
- 3 成績証明書・単位取得（見込）証明書  
※卒業見込みの者は、卒業年次前期までの成績が記載され取得見込の科目が含まれるもの
- 4 修了証明書（または修了見込証明書）  
※美術史学専攻志願者で、修了証明書がない場合は、研究業績書（本学所定用紙）
- 5 所見書（本学所定用紙 厳封したもの）  
※指導教員が退職等の場合は、それに代わる者が記載
- 6 在職中の者は所属長の受験許可書（本学所定用紙）
- 7 各専攻が指定する書類

#### 国文学専攻

以下のア、イのいずれかを提出すること

ア、修士論文またはその写しと修士論文要旨〔4,000字程度〕、および研究計画書〔800字程度〕

イ、修士論文に代わる論文とその要旨〔4,000字程度〕、および研究計画書〔800字程度〕

#### 美術史学専攻

修士論文の写し（2部）と修士論文要旨〔2,000字程度〕、および研究計画書〔1,000字程度〕

修士論文がない場合は、それに代わる論文〔20,000字程度〕とその要旨〔2,000字程度〕、および研究計画書〔1,000字程度〕

#### 食物栄養学専攻

修士論文またはその写し（修了見込みの者については研究内容の概要〔1,000字程度〕）

### ④配点（評価項目・評価基準）

専攻	評価項目	評価基準
国文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②専門科目 ③口述	①10点 ②30点 ③60点
美術史学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①30点 ②20点 ③30点 ④20点
食物栄養学専攻 （Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	②40点 ③40点 ④20点（①を含む）

# 大学院 修士課程・博士前期課程（外国人）

## ① 試験時間・試験内容

試験日：Ⅰ期 9月21日（木）、Ⅱ期 11月2日（木）、Ⅲ期 2月11日（日）

専攻名	実施区分	外国語 (生活環境学専攻のみ 専門科目)	専門科目 (生活環境学専攻のみ 外国語)	口述試験
国文学 専攻	Ⅱ・Ⅲ期		11:00~12:30 近代文学、古典文学、 日本語学、漢文学のうち専攻する 1分野	13:30~ 専攻する分野に関して 行う
英文学 専攻	Ⅱ・Ⅲ期	9:30~10:30 英語（必須） (辞書持ち込み不可)	11:00~12:30 イギリス文学、アメリカ文学、英語学 以上3分野のうち1分野選択 (辞書持ち込み不可)	13:30~ 専攻する分野に関して 行う
美術史学 専攻	Ⅱ・Ⅲ期	9:30~10:30 英語、仏語 以上2科目のうち1科目選択 ※母国語以外を選択すること ※言語にかかわらず、辞書2冊 まで持ち込み可（電子辞書不 可）	11:00~12:30 日本美術史・東洋美術史・西洋美術史 の設問より選択	13:30~ 専攻する分野に関して 行う
人間社会 専攻	Ⅱ・Ⅲ期	9:30~10:30 英語(辞書1冊持ち込み可。 電子辞書不可)		13:00~ 専攻する分野に関して 行う
食物栄養学 専攻	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 期	9:30~10:30 英語(辞書1冊持ち込み可。 電子辞書不可)	11:00~13:00 栄養学 食品学	14:00~ 専攻する分野に関して 行う
生活環境学 専攻	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 期	9:30~10:30 衣服学、住居学、デザイン 学、心理学、家庭経営学、 地球環境学 以上6科目のうち1科目 選択	10:45~11:45 英語 (辞書複数持ち込み可。 電子辞書を含む)	12:30~ 専攻する分野に関して 行う

## ② 出願資格

外国の国籍を有し、以下の1~4のいずれかに該当する者で、入学後に「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」および経過措置としての在留資格「就学」を取得または更新できる者

- 日本の大学・学部を卒業した者および2024年3月までに卒業見込みの者
- 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2024年3月までに修了見込みの者
- 大学教育修了までの学校教育の課程が15年間である国において課程を修了した者および2024年3月までに修了見込みの者で、本学大学院が、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月までに22歳に達する者

※3,4の該当者は事前に出願資格個別審査が必要です。

必ず各試験の出願締切2ヶ月前までに、入学サポート部（03-6450-6820）にお問い合わせ下さい。

- 合格発表後、入学手続締切日までに以下の書類を提出できる者

- ・身元保証書（本学所定用紙）
- ・経費支弁に関する書類（本学所定用紙）および支払能力を証明する資料（残高証明書等、金融機関が発行する書類）

※外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付のこと

### ③出願に必要な書類

- 1 志願票（本学所定用紙）
- 2 履歴書（本学所定用紙）
- 3 最終出身校の成績証明書・単位取得（見込）証明書  
※卒業見込みの者は、卒業年次前期までの成績が記載され取得見込の科目が含まれるもの
- 4 最終出身校の卒業証明書（または卒業見込証明書）
- 5 日本国内在住の者は、在留カードのコピー（両面をコピー）または住民票
- 6 日本国外在住の者は、パスポートのコピー
- 7 各専攻が指定する書類  
※3,4 は、日本語または英語で作成され、出願前 6 ヶ月以内に発行されたもの（既卒者は卒業後に発行されたもの）

#### 国文学専攻

卒業論文またはその写しと卒業論文要旨〔日本語 4,000 字程度〕、および研究計画書〔日本語 800 字程度〕  
卒業論文がない場合は、それに代わる小論文〔日本語 8,000 字程度〕と研究計画書〔日本語 800 字程度〕

#### 英文学専攻

卒業論文またはその写しと卒業論文要旨〔英語 1,000 語程度〕、および研究計画書〔日本語 1,000 字または英語 500 語程度〕

卒業論文がない場合は、それに代わる小論文〔日本語 8,000 字または英語 4,000 語程度〕と研究計画書〔日本語 1,000 字または英語 500 語程度〕

#### 美術史学専攻

卒業論文またはその写しと卒業論文要旨〔日本語 2,000 字程度〕、および研究計画書〔日本語 1,000 字程度〕  
卒業論文がない場合は、それに代わる小論文〔日本語 8,000 字程度〕と研究計画書〔日本語 1,000 字程度〕

#### 人間社会専攻

研究計画書〔A4 用紙 2,000 字以上〕。なお、卒業論文がある者は、卒業論文題目を記入のこと。

#### 食物栄養学専攻

卒業論文またはそれに代わる研究計画書〔A4 用紙 1 枚 1,000 字程度〕。

#### 生活環境学専攻

研究計画書〔A4 用紙 1 枚 1,000 字程度〕。なお、卒業論文がある者は、その要旨を別途添えること。

- 8（長期履修制度を希望する者のみ）長期履修学生申請書（本学所定用紙）
- 9（長期履修制度を希望する者のみ）長期履修を希望する事由を証明する書類（在職証明書・母子手帳等）  
※長期履修制度の詳細は P.21 を参照。

※以下の書類については、合格発表後、入学手続締切日までに提出すること。

- ・身元保証書（本学所定用紙）
- ・経費支弁に関する書類（本学所定用紙）および支払能力を証明する資料（残高証明書等、金融機関が発行する書類）

※外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付のこと

<書類提出先>

〒150-8538 東京都渋谷区東 1-1-49

実践女子大学 学生総合支援センター 入学サポート部

各自で準備した封筒（サイズ自由）に入れて、簡易書留・速達で郵送してください。

### ④配点（評価項目・評価基準）

専攻	評価項目	評価基準
国文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②専門科目 ③口述	①10点 ②30点 ③60点
英文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①20点 ②20点 ③30点 ④30点
美術史学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①30点 ②20点 ③30点 ④20点
人間社会専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③口述	①30点 ②30点 ③40点
食物栄養学専攻 （Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	②40点 ③40点 ④20点(①を含む)
生活環境学専攻 （Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①20点 ②20点 ③30点 ④30点

# 大学院 博士後期課程（外国人）

## ① 試験時間・試験内容

試験日：Ⅰ期 9月21日（木）、Ⅱ期 11月2日（木）、Ⅲ期 2月11日（日）

専攻名	実施区分	外国語	専門科目	口述試験
国文学専攻	Ⅱ・Ⅲ期	9：30～10：30 英語、仏語 以上2科目のうち1科目選択 ※母国語以外を選択すること ※言語にかかわらず、辞書2冊まで 持ち込み可（電子辞書不可）	11：00～12：30 近代文学、古典文学、日本語学、 漢文学のうち専攻する1分野	13：30～ 専攻する分野に関して 行う
美術史学専攻	Ⅱ・Ⅲ期		11：00～12：30 専攻する分野に関して行う	13：30～ 研究テーマに関して行 う
食物栄養学専攻	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ期	9：30～10：30 英語（辞書1冊持ち込み可。電子 辞書不可）	11：00～12：30 栄養学ないし食品学1科目	14：00～ 専攻する分野に関して 行う

## ② 出願資格

外国の国籍を有し、以下の1～5のいずれかに該当する者で、各専攻の基準を満たし、入学後に「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」および経過措置としての在留資格「就学」を取得または更新できる者

- 日本の修士の学位又は専門職学位を有する者
- 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- 我が国において外国の大学院の課程を有するものとして該当外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの該当課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および2024年3月までに授与見込みの者
- 学校教育法施工規則第156条第5号の規定による外国の学校等において、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

※5の該当者は事前に出願資格個別審査が必要です。

必ず各試験の出願締切2ヶ月前までに、入学サポート部（03-6450-6820）にお問い合わせ下さい。

### ・国文学専攻

Ⅱ期試験…大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士の学位を授与された者  
(2024年3月修了見込みの者は出願できない)

Ⅲ期試験…大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士の学位を授与された者  
(2024年3月修了見込みの者を含む)

### ・美術史学専攻

Ⅱ期試験…大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士の学位を授与された者  
(2024年3月修了見込みの者は出願できない)

Ⅲ期試験…大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士の学位を授与された者  
(2024年3月修了見込みの者を含む)

### ・食物栄養学専攻

Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ期試験…大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士の学位を授与された者  
(2024年3月修了見込みの者を含む)

- 合格発表後、入学手続締切日までに以下の書類を提出できる者

- ・身元保証書（本学所定用紙）
  - ・経費支弁に関する書類（本学所定用紙）および支払能力を証明する資料（残高証明書等、金融機関が発行する書類）
- ※外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付のこと

### ③出願に必要な書類

- 1 志願票（本学所定用紙）
- 2 履歴書（本学所定用紙）
- 3 最終出身校の成績証明書・単位取得（見込）証明書  
※卒業見込みの者は、卒業年次前期までの成績が記載され取得見込の科目が含まれるもの
- 4 最終出身校の修了証明書（または修了見込証明書）
- 5 日本国内在住の者は、在留カードのコピー（両面をコピー）または住民票
- 6 日本国外在住の者は、パスポートのコピー
- 7 各専攻が指定する書類  
※3,4 は、日本語または英語で作成され、出願前 6 ヶ月以内に発行されたもの（既卒者は卒業後に発行されたもの）

#### 国文学専攻

修士論文またはその写しと修士論文要旨〔日本語 4,000 字程度〕、および研究計画書〔日本語 800 字程度〕

#### 美術史学専攻

修士論文とその写しまたは修士論文の写し（2 部）と修士論文要旨〔日本語 2,000 字程度〕および研究計画書〔日本語 1,000 字程度〕

#### 食物栄養学専攻

修士論文またはその写し（修了見込みの者については研究内容の概要〔1,000 字程度〕）

※以下の書類については、合格発表後、入学手続締切日までに提出すること。

- ・身元保証書（本学所定用紙）
- ・経費支弁に関する書類（本学所定用紙）および支払能力を証明する資料（残高証明書等、金融機関が発行する書類）

※外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付のこと

<書類提出先>

〒150-8538 東京都渋谷区東 1-1-49

実践女子大学 学生総合支援センター 入学サポート部

各自で準備した封筒（サイズ自由）に入れて、簡易書留・速達で郵送してください。

### ④配点（評価項目・評価基準）

専攻	評価項目	評価基準
国文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②専門科目 ③口述	①10点 ②30点 ③60点
美術史学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①30点 ②20点 ③30点 ④20点
食物栄養学専攻 （Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	②40点 ③40点 ④20点(①を含む)

# 大学院 修士課程・博士前期課程（学内）

## ① 試験時間・試験内容

試験日：Ⅰ期 9月21日（木）、Ⅱ期 11月2日（木）、Ⅲ期 2月11日（日）

専攻名	実施区分	外国語	専門科目	口述試験
国文学専攻	Ⅱ・Ⅲ期			13:30～ 口述試験については専攻する分野に関して行う
英文学専攻	Ⅱ・Ⅲ期			13:30～ 口述試験については専攻する分野に関して行う
美術史学専攻	Ⅱ・Ⅲ期	9:30～10:30 英語、仏語 以上2科目のうち1科目選択 ※英語、仏語：辞書1冊 持ち込み可 ※電子辞書は不可	11:00～12:30 日本美術史・東洋美術史・ 西洋美術史の設問より選択	13:30～ 専攻する分野に関して行う
人間社会専攻	Ⅱ・Ⅲ期	9:30～10:30 英語（辞書1冊持ち込み可。 電子辞書不可）		13:00～ 専攻する分野に関して行う
食物栄養学専攻	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ期	9:30～10:30 英語（辞書1冊持ち込み可。 電子辞書不可）		14:00～ 専攻する分野に関して行う
生活環境学専攻	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ期	10:45～11:45 英語（辞書複数持ち込み可。 電子辞書を含む）		12:30～ 専攻する分野に関して行う

## ② 出願資格

- 1 本大学卒業生または2024年3月卒業見込みの者
- 2 国文学専攻、英文学専攻、美術史学専攻及び人間社会専攻は2018年度以前卒業生を除く
- 3 本学園勤務者で大学卒業の者

## ③ 出願に必要な書類

※証明書は3ヵ月以内に作成されたものに限る

- 1 志願票（本学所定用紙）
- 2 単位成績証明書（本学在学中の者は単位成績取得見込証明書）  
※卒業見込みの者は、卒業年次前期までの成績が記載され取得見込の科目が含まれるもの
- 3 卒業証明書（本学在学中の者は卒業見込証明書）
- 4 所見書（本学所定用紙 厳封したもの）  
※指導教員が退職等の場合は、それに代わる者が記載  
※人間社会専攻、生活環境学専攻は不要
- 5 在職中の者は所属長の受験許可書（本学所定用紙）
- 6 各専攻が指定する書類

### 国文学専攻

a)本学国文学科在学学生は、

Ⅱ期試験受験の場合、卒業論文の概要〔8,000字程度〕と研究計画書〔800字程度〕

Ⅲ期試験受験の場合、卒業論文の写しと卒業論文要旨〔4,000字程度〕、および研究計画書〔800字程度〕



- b) 本学国文学科卒業生は、卒業論文またはその写しと卒業論文要旨〔4,000字程度〕、および研究計画書〔800字程度〕
- c) 本学他学科在学生・卒業生、もしくは本学国文学科在学生・卒業生で専攻分野を変える場合は、希望専攻分野に関する小論文〔8,000字程度〕と研究計画書〔800字程度〕

#### 英文学専攻

- a) 本学英文学科在学生は、卒業論文の概要〔4,000字程度〕と研究計画書〔800字程度〕  
 ＊卒業論文の概要は英文も可〔1,000語程度〕
- b) 本学英文学科卒業生は、卒業論文またはその写しと研究計画書〔800字程度〕

#### 美術史学専攻

- a) 本学美学美術史学科在学生は、  
 Ⅱ期試験受験の場合、作成中の卒業論文〔8,000字以上〕と研究計画書〔A4用紙1枚 1,000字程度〕  
 Ⅲ期試験受験の場合、卒業論文の写しと研究計画書〔A4用紙1枚 1,000字程度〕
- b) 本学美学美術史学科卒業生は、卒業論文と研究計画書〔A4用紙1枚 1,000字程度〕
- c) 本学他学科在学生・卒業生は、希望専攻分野に関する小論文〔8,000字程度〕と研究計画書〔A4用紙1枚 1,000字程度〕

#### 人間社会専攻

研究計画書〔A4用紙 2,000字以上〕。なお、卒業論文がある者は、卒業論文題目を記入のこと。

#### 食物栄養学専攻

卒業論文または、それに代わる研究計画書〔A4用紙1枚 1,000字程度〕

#### 生活環境学専攻

研究計画書〔A4用紙1枚 1,000字程度〕。なお、卒業研究または卒業論文がある者は、その要旨を別途添えること。

- 7 (長期履修制度を希望する者のみ) 長期履修学生申請書 (本学所定用紙)
- 8 (長期履修制度を希望する者のみ) 長期履修を希望する事由を証明する書類 (在職証明書・母子手帳等)
- ※長期履修制度の詳細は P.21 を参照。

## ④ 配点 (評価項目・評価基準)

専攻	評価項目	評価基準
国文学専攻 (Ⅱ期・Ⅲ期)	①出願書類 ②口述	①40点 ②60点
英文学専攻 (Ⅱ期・Ⅲ期)	①出願書類 ②口述	①50点 ②50点
美術史学専攻 (Ⅱ期・Ⅲ期)	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①30点 ②20点 ③30点 ④20点
人間社会専攻 (Ⅱ期・Ⅲ期)	①出願書類 ②外国語 ③口述	①30点 ②30点 ③40点
食物栄養学専攻 (Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期)	①出願書類 ②外国語 ③口述	②60点 ③40点(①を含む)
生活環境学専攻 (Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期)	①出願書類 ②外国語 ③口述	①30点 ②30点 ③40点

# 大学院 博士後期課程（学内）

## ① 試験時間・試験内容

試験日：Ⅰ期 9月21日（木）、Ⅱ期 11月2日（木）、Ⅲ期 2月11日（日）

専攻名	実施区分	外国語	専門科目	口述試験
国文学専攻	Ⅱ・Ⅲ期			13：30～ 専攻する分野に関して行う
美術史学専攻	Ⅱ・Ⅲ期	9：30～10：30 英語、仏語 以上2科目のうち1科目選択 ※英語、仏語：辞書1冊持ち込み可 ※電子辞書は不可	11：00～12：30 専攻する分野に関して行う	13：30～ 研究テーマに関して行う
食物栄養学専攻	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ期			14：00～ 専攻する分野に関して行う

## ② 出願資格

### 国文学専攻

本学大学院博士前期課程文学研究科国文学専攻修了者  
(但し、2018年度以前修了者を除き、2024年3月修了予定者を含む。)

### 美術史学専攻

本学大学院修士課程文学研究科美術史学専攻修了者または博士前期課程文学研究科美術史学専攻修了者  
(2024年3月修了予定者を含む。)

### 食物栄養学専攻

本学大学院修士課程生活科学研究科食物栄養学専攻修了者または博士前期課程生活科学研究科食物栄養学専攻修了者  
(2024年3月修了予定者を含む。)

## ③ 出願に必要な書類

※証明書は3ヵ月以内に作成されたものに限る

- 1 志願票（本学所定用紙）
- 2 単位成績証明書（本学在学中の者は単位成績取得見込証明書）  
※卒業見込みの者は、卒業年次前期までの成績が記載され取得見込の科目が含まれるもの
- 3 修了証明書（本学在学中の者は修了見込証明書）
- 4 所見書（本学所定用紙 厳封したもの）  
※指導教員が退職等の場合は、それに代わる者が記載
- 5 在職中の者は所属長の受験許可書（本学所定用紙）
- 6 各専攻が指定する書類

### 国文学専攻

Ⅱ期試験受験の場合、修士論文の概要〔8,000字程度〕と研究計画書〔800字程度〕

Ⅲ期試験受験の場合、修士論文またはその写しと修士論文要旨〔4,000字程度〕、および研究計画書〔800字程度〕

### 美術史学専攻

修士論文またはその写しと修士論文要旨〔2,000字程度〕、および研究計画書〔1,000字程度〕

### 食物栄養学専攻

修士論文またはその写し（修了見込みの者については研究内容の概要〔1,000字程度〕、および研究計画書〔1,000字程度〕）

#### ④配点（評価項目・評価基準）

専攻	評価項目	評価基準
国文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②口述	①40点 ②60点
美術史学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①30点 ②20点 ③30点 ④20点
食物栄養学専攻 （Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②口述	②100点(①を含む)

## 【参考】各選抜選択科目一覧表

### 一般選考＜修士課程・博士前期課程＞

専攻	試験	選択数	選択科目・分野
国文学専攻	外国語	1 科目	英語、中国語
	専門科目	2 分野	近代文学、古典文学、日本語学、漢文学
英文学専攻	専門科目	1 分野	イギリス文学、アメリカ文学、英語学
美術史学専攻	外国語	1 科目	英語、仏語
人間社会専攻	専門科目	1 分野	社会・教育系、ビジネス社会系
生活環境学専攻	専門科目	1 科目	衣服学、住居学、デザイン学、心理学、家庭経営学、地球環境学

### 一般選考＜博士後期課程＞

専攻	試験	選択数	選択科目・分野
国文学専攻	専門科目	1 分野	近代文学、古典文学、日本語学、漢文学
美術史学専攻	外国語	1 科目	英語、仏語
食物栄養学専攻	専門科目	1 科目	栄養学、食品学

### 社会人選考＜修士課程・博士前期課程＞

専攻	試験	選択数	選択科目・分野
国文学専攻	専門科目	1 分野	近代文学、古典文学、日本語学、漢文学
英文学専攻	専門科目	1 分野	イギリス文学、アメリカ文学、英語学
美術史学専攻	外国語	1 科目	英語、仏語
人間社会専攻	専門科目	1 分野	社会・教育系、ビジネス社会系

### 社会人選考＜博士後期課程＞

専攻	試験	選択数	選択科目・分野
国文学専攻	専門科目	1 分野	近代文学、古典文学、日本語学、漢文学
美術史学専攻	外国語	1 科目	英語、仏語
食物栄養学専攻	専門科目	1 科目	栄養学、食品学

### 外国人選考＜修士課程・博士前期課程＞

専攻	試験	選択数	選択科目・分野
国文学専攻	専門科目	1 分野	近代文学、古典文学、日本語学、漢文学
英文学専攻	専門科目	1 分野	イギリス文学、アメリカ文学、英語学
美術史学専攻	外国語	1 科目	英語、仏語 ※母国語以外を選択すること
生活環境学専攻	専門科目	1 科目	衣服学、住居学、デザイン学、心理学、家庭経営学、地球環境学

### 外国人選考＜博士後期課程＞

専攻	試験	選択数	選択科目・分野
国文学専攻	専門科目	1 分野	近代文学、古典文学、日本語学、漢文学
美術史学専攻	外国語	1 科目	英語、仏語 ※母国語以外を選択すること
食物栄養学専攻	専門科目	1 科目	栄養学、食品学

### 学内選考＜修士課程・博士前期課程＞

専攻	試験	選択数	選択科目・分野
美術史学専攻	外国語	1 科目	英語、仏語

### 学内選考＜博士後期課程＞

専攻	試験	選択数	選択科目・分野
美術史学専攻	外国語	1 科目	英語、仏語

# 長期履修制度について（修士課程または博士前期課程）

## ※制度の趣旨・内容をよく検討し、申請してください。

「長期履修制度」とは、就職している者や育児・介護等の事情等がある方で、大学院所定の標準修業年限で修了することが困難な社会人にも修学機会を拡大するための制度です。通常 2 年の修業年限を 3 年または 4 年に延長し、ライフイベントによる状況の変化に、柔軟に対応します。

### (1) 出願資格

修士課程又は博士前期課程を出願する者のうち、次のいずれかに該当し、標準修業年限による修了が困難な方が対象です。

- ①職業を有している方（臨時雇用者及び自営業従事者を含む。）
- ②育児あるいは介護等の事情を有する方
- ③その他、特別な事由があり研究科委員会で相当と認められた方

### (2) 申請方法

大学院出願時に以下の書類を添えて、申請してください。

- ①長期履修学生申請書
- ②長期履修を希望する事由を証明する書類（在職証明書・母子手帳等）
- ③その他研究科委員会で必要とする書類

### (3) 長期履修生の決定

申請の可否は、大学院合否判定とともに学長が決定します。

### (4) 修業年限・在学年限

修業年限：3 年または 4 年

在学年限：修業年限が 3 年の場合は 4 年、修行年限が 4 年の場合は 5 年

### (5) 修業年限の変更、長期履修学生への変更

入学後、修業年限の変更は原則として認められません。

但し、特別な事由があり 1 年次の 12 月末日までに変更申請を行い認められた場合は、修業年限の変更または長期履修生に異動することができます。

### (6) 学費

「授業料」及び「施設設備費」は、長期履修学生としての修業年限で除した金額を納付することになります。但し、「入学金」は、入学時に一括して納入となります。※入学金等を含めた学費詳細は P.27 を参照ください。

### (7) 履修単位数制限

1 年あたりの履修単位数の上限は、定められていません。

## 参考

○実践女子大学大学院長期履修学生規程（2020 年 3 月 21 日制定）

（目的）

第 1 条 この規定は「実践女子大学大学院学則」第 1 条第 7 項に基づき、標準修業年限を超えて履修することを認められた長期履修学生に関する必要な事項を定める。

（出願資格）

第 2 条 長期履修学生として出願できる者は、本学大学院修士課程又は博士前期課程に入学を希望する者で、次の各号の一に該当し標準修業年限による修了が困難な者とする。

- (1) 職業を有している者（臨時雇用者及び自営業従事者を含む。）
- (2) 育児、介護等の事情を有する者
- (3) その他、特別な事由があり研究科委員会で相当と認められた者

(出願方法)

第3条 長期履修を希望する者は、大学院出願時に次の書類を添えて、学長に願出しなければならない。

- (1) 長期履修学生申請書
- (2) 長期履修を希望する事由を証明する書類（在職証明書・母子手帳等）
- (3) その他研究科委員会で必要とする書類

(履修者の決定)

第4条 長期履修学生は、研究科委員会の議を経て、学長が決定する。

(修業年限の変更)

第5条 本学大学院に入学後、長期履修学生が修業年限を変更することは、原則として認めない。また、標準修業年限の学生が長期履修学生に異動することは、原則として認めない。

2 前項の規定にかかわらず、特別な事由があり、願出で研究科委員会が認めたときは、修業年限を変更すること又は長期履修学生に異動することができる。この場合は、いずれも学生総合支援センター窓口にて1年次の12月末日までに変更申請を行わなければならない。

(学費)

第6条 長期履修学生の学費は、別表のとおりとする。

(準用)

第7条 本規定に定めるもののほか、必要な事項は、実践女子大学大学院学則を準用する。

(改廃)

第8条 この規定の改廃については、合同研究科委員会の議を経て、学長が決定し、常任理事会に付議する。

附則

この規定は、2020年4月1日から施行する。

# 共通事項

## 【1】出願前の準備について

### 【入学検定料・振込方法等について】

#### 1. 入学検定料

入学検定料	35,000 円
-------	----------

※学内選考は 17,500 円

振込開始日は各選抜の**出願開始日**です。

なお、納入された入学検定料の返還は行いません。

**また、他専攻への入学検定料に変更する取り扱いはできません。**

#### 2. 振込方法

- (1) 志願票に必要事項を記入し、A～C 票を切り離さずに金融機関の窓口（ゆうちょ銀行からの振込は不可）に提出してください。  
※現金及び郵便為替は取り扱いできません。  
※自動振込機（ATM）を使用するよう金融機関の係員から勧められることがありますが、本学では取り扱うことができません。絶対に使用しないでください。  
※志願票の A～C 票の振込先欄は同じ銀行を記入（A 票、C 票は○印を記入）してください。
  - (2) 一部の銀行では、銀行指定の振込用紙に書き換えを依頼される場合がありますが、そのような場合は次の事項に注意してください。
    - ① 電信用振込依頼用紙を使用する。
    - ② 振込先銀行名・受取人欄は、志願票の電信扱振込依頼書（C 票）のとおり記入する。
    - ③ 受取人欄の預金種目は普通預金を○で囲み、口座名はカタカナで記入する。
    - ④ 依頼人欄は、志願票の電信扱振込依頼書（C 票）の依頼人（受験者）欄に印刷されている検定料コード、カナ氏名の順に記入する。銀行に検定料コードも打電するように依頼する。
  - (3) 振込を終え、手元に戻った A、B 票に金融機関の収納印が鮮明に押印されているか確認し、A 票、記入コード表、B 票を切り離してください。
  - (4) 切り離れた志願票の A 票を本学所定の封筒に入れ、その他の出願書類とともに学生総合支援センター入学サポート部へ送付してください。
  - (5) 領収書（B 票は）試験日まで大切に保管してください。
- ◆不明な点は必ず振り込む前に学生総合支援センター入学サポート部（03-6450-6820）へお問い合わせください。

(志願票見本)

The image shows a sample application form for Waseda University. It is divided into several sections: 1. Personal information (Name, Address, Contact info). 2. Payment information (Bank name, Account number, Branch). 3. Application fees (Entrance exam fee, Tuition fee). 4. Application details (Course, Major, Exam date). 5. Declaration and signature. The form includes checkboxes for payment methods and application status, and a section for the applicant's signature and stamp.

### 【出願時の確認事項】

- ・出願に際しては本学所定の封筒に必要事項を記入し、出願書類等を入れて、「簡易書留・速達」にて郵送してください。  
※締切必着（宅配便は不可）
- ・出願最終日のみ、出願する研究科・専攻を問わず両キャンパスの窓口で出願受付可能です。  
（受付時間 9：00～12：00 まで、最終日以外の持参不可）
- ・出願後の志望研究科・専攻の変更はできません。
- ・提出された出願書類及び納入された入学検定料の返還は行いません。書類は必要に応じてコピーしてください。

## 【志願票記入上の注意】

### ・本学入学後の氏名表記に使用可能な漢字について

本学のシステムで使用可能な漢字は、JIS 第 1 水準および第 2 水準（※）のみとなります（文字化け等のリスクがあるため）。出願時に氏名や住所等を記入する際は、旧字体・異体字・俗字等は使用せず、代替の文字（カタカナを含む）を記入してください。

本学では、学生証や学位記、入学から卒業後に交付する各種証明書等、全ての氏名は受験票記載の文字のとおり表記します。なお、外国名の方で漢字表記がない場合は志願票のカナ欄で記入したカタカナ表記とします。

例) 邊・邊→辺、高→高、吉→吉、崎→崎、槁→橋、濱→濱または浜、Ⅲ（ローマ数字）→III（アルファベットのアイを3つ記入）など

上記例以外にも JIS 第 1 水準および第 2 水準以外の漢字については、代替の文字（カタカナを含む）を記入してください。

### ※ JIS 第 1 水準および第 2 水準について(法務省)

ご自身の漢字を確認される場合には、「法務省 戸籍統一文字情報ページ」

<http://houmukyoku.moj.go.jp/KOSEKIMOJIDB/M01.html> をご使用ください。

代替文字も確認することができます。

- ・ボールペン（黒または青）を使用し、楷書で記入してください。※欄は記入不要です。
- ・氏名、現住所、電話番号、携帯電話番号、出身校名は左づめで記入してください。
- ・間違えた場合は間違えたところを二重線で消し、正しく記入し直してください。  
○で囲む欄の場合は、間違えたところは×、正しいものを○で囲んでください。

#### (1) 志願者情報

##### ①氏名

- ・カナは「セイ」「メイ」合わせて半角 19 文字以内、漢字は「姓」「名」合わせて全角 9 文字以内の楷書で記入してください。
- ・氏名(母語)は姓と名を分けてはっきりと記入してください。

##### ②現住所

- ・受験票などが発送されますので、正確に記入してください。
- ・都道府県名から記入し、部屋番号は省略せず、マンション名等省略できるところは省略して、最大文字数に収まるようにしてください。

例：4 丁目 1 番地 1 号実践ハイツ A 棟 703 ⇒ 4-1-1-A 棟 703

##### ③生年月日

- ・西暦で記入してください。1桁の数字の前には「0」を付けてください。

例：平成 13 年 4 月 9 日の場合 ⇒ 2001 年 04 月 09 日

##### ④出身校

- ・学校・学部・学科名は左づめに記入してください。

#### (2) 出願内容

記入欄の番号と記入コード表の番号は対応しています。記入コード表を確認し、間違いのないように記入してください。

##### ⑦試験区分

- ・志願票右上部分の記入コード表の⑦試験区分コードを参照し、記入してください。

##### ⑨志望専攻

- ・志願票右上部分の記入コード表の⑨専攻コードを参照し、記入してください。

##### ⑪金額

- ・振込先銀行に○をつけてください。

## 【受験票について】

- ・受験票が届いたら、氏名・出願専攻等の記載事項に誤りがないか必ず確認してください。記載事項に誤りがあった場合は、ただちに学生総合支援センター 入学サポート部 (03-6450-6820) へ連絡してください。
- ・写真票に写真を貼付し、試験当日持参してください。
- ・受験票は合格発表時にも必要となりますので、大切に保管してください。



## 【2】受験上の注意点

受験の前にもう一度、このページをしっかりと読んでください。

- (1) 試験当日は、余裕をもって試験会場に到着するように心がけてください。
- (2) 試験当日の入校は、8:30 からとなります。遅くとも各学科の指定する集合時間前（指定がない場合は 20 分前）までに指定の教室に集合してください。8:30 より前には入校できません。
- (3) 受験票・写真票は試験当日に必ず持参し、机上においてください。受験票・写真票がない方は受験できません。
- (4) 受験票・写真票を忘れたり紛失した場合は、試験開始前に受験生窓口（渋谷キャンパス：2 階学生総合支援センター 入学サポート部、日野キャンパス：事務センター1 階 学生総合支援センター 入学サポート部）に申し出てください。
- (5) 試験に遅刻した場合は、ただちに係員に申し出て、その指示に従ってください。
- (6) 時計をご持参ください。（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）
- (7) 選考が昼をまたぐ場合には、昼食をご持参ください。学内指定場所が利用できます。試験当日の食堂・コンビニエンスストア等の営業はありません。また、ゴミはお持ち帰りください。（学外への一時退出は可能ですが、時間が限られる場合があります。）
- (8) 筆記用具は黒の HB の鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック消しゴムを使用してください。（和歌・格言等が印刷されているものは不可。）
- (9) 試験時間中は、携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類および電卓の使用を禁止します。試験開始前までに電源を切り、かばん等にしまってください。
- (10) 以下は不正行為とみなし、受験した全ての科目の成績を無効とします。また、警察に被害届を提出する場合があります。
  - ・カンニング
  - ・他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
  - ・配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
  - ・解答用紙を試験室から持ち出すこと。
  - ・試験時間中に、使用を禁止されたものを使用すること。
  - ・監督者の指示に従わない言動をすること。
- (11) 試験開始後は、たとえ解答が終わっても途中退室することはできません。
- (12) 試験に関する一切の事項は、監督者の指示に従ってください。

### 【3】合格発表確認方法・入学手続方法

#### 【合格発表確認方法】

本学 web サイトにて発表します。以下 URL からご確認ください。

[https://www.jissen.ac.jp/admission\\_guidance/information/result.html](https://www.jissen.ac.jp/admission_guidance/information/result.html)

合格通知書は「入学手続システム」からダウンロード・印刷することができます。合格通知書は郵送しません。

#### 【入学手続方法】

合格者は入学手続期間内に以下の入学手続を完了してください。

**期間内に手続きを完了しない場合は、入学できません。**

1. 入学手続は、web による「入学手続システム」を使用します。「入学手続システム」にアップロードされている本学所定の振込用紙を必ず印刷し、入学手続時納付金を金融機関の窓口からお振込みください。
2. **金融機関での振り込み手続は、窓口で 15 : 00 までに行ってください。ATM およびネットバンキング、ゆうちょ銀行からの振込は不可。入学手続システムによる「web 登録」、「入学手続時納付金の納入」をもって、入学手続完了となります。**入学手続締切日以降は、受領しません。
3. 入学関係書類は、「入学手続システム」からダウンロードし、入学式まで大切に保管してください。

※「入学手続システム」にログインをする際には「手続受験番号」と「出願時に登録したメールアドレス」が必要となります。

※保証人については、父又は母（父母のない場合は、独立の生計を営む身元確実の成年に達した者）を立ててください。外国人で父母が日本に居住していない場合は、我が国に在住する独立の生計を営む身元確実の成年に達した者とし、その学生の在学中における経済的負担を含む一切の責任を負うものとします。

# 【4】学費

2024年度入学学費等納付金は、以下一覧をご参照ください。(学費の消費税は非課税です。)

2024年度 大学院 入学学費等納付金額一覧

■標準修業年限

実践女子大学大学院 【単位:円】

区分	研究科名	専攻名	課程	学 費			その他の納付金 学生教育研究 災害傷害保険	入学手続時 納付金合計	後期納付金 (10月)	初年度 納付金 合 計	
				入学金	授 業 料 (前期分)	施設設備費					
一般	文学研究科	国文学専攻 美術史学専攻	博士前期課程	230,000	350,000	45,000	2,080	627,080	395,000	1,022,080	
			博士後期課程	230,000	350,000	45,000	3,120	628,120	395,000	1,023,120	
		英文学専攻	修士課程	230,000	350,000	45,000	2,080	627,080	395,000	1,022,080	
		研究生	115,000	[年額 (※1)] 350,000	----	----	465,000	----	465,000		
	人間社会研究科	人間社会専攻	修士課程	230,000	350,000	45,000	2,080	627,080	395,000	1,022,080	
	生活科学研究科	食物栄養学専攻	博士前期課程	230,000	360,000	45,000	2,080	637,080	405,000	1,042,080	
			博士後期課程	230,000	360,000	45,000	3,120	638,120	405,000	1,043,120	
		生活環境学専攻	修士課程	230,000	360,000	45,000	2,080	637,080	405,000	1,042,080	
		研究生	115,000	[年額 (※1)] 360,000	----	----	475,000	----	475,000		
	内部	文学研究科	国文学専攻 美術史学専攻	博士前期課程	50,000	350,000	45,000	2,080	447,080	395,000	842,080
				博士後期課程	50,000	350,000	45,000	3,120	448,120	395,000	843,120
			英文学専攻	修士課程	50,000	350,000	45,000	2,080	447,080	395,000	842,080
研究生			57,500	[年額 (※1)] 350,000	----	----	407,500	----	407,500		
人間社会研究科		人間社会専攻	修士課程	50,000	350,000	45,000	2,080	447,080	395,000	842,080	
生活科学研究科		食物栄養学専攻	博士前期課程	50,000	360,000	45,000	2,080	457,080	405,000	862,080	
			博士後期課程	50,000	360,000	45,000	3,120	458,120	405,000	863,120	
		生活環境学専攻	修士課程	50,000	360,000	45,000	2,080	457,080	405,000	862,080	
		研究生	57,500	[年額 (※1)] 360,000	----	----	417,500	----	417,500		
備 考				入学時1回	後期授業料は 前期と同額 (※1) 研究期間が6ヶ月 の場合は半額	年額 90,000	入学時1回 ※修業年限により異なる				

※学生教育研究災害傷害保険の金額は、(公財)日本国際教育支援協会の保険料の見直しによっては変更となる場合があります。  
※次年度以降の学費等は経済変動にともない改定することがあります。

■長期履修(3年)

実践女子大学大学院 【単位:円】

区分	研究科名	専攻名	課程	学 費			その他の納付金 学生教育研究 災害傷害保険	入学手続時 納付金合計	後期納付金 (10月)	初年度 納付金 合 計
				入学金	授 業 料 (前期分)	施設設備費				
一般	文学研究科	国文学専攻 美術史学専攻	博士前期課程	230,000	230,000	30,000	3,120	493,120	260,000	753,120
			英文学専攻	修士課程	230,000	230,000	30,000	3,120	493,120	260,000
	人間社会研究科	人間社会専攻	修士課程	230,000	230,000	30,000	3,120	493,120	260,000	753,120
	生活科学研究科	食物栄養学専攻	博士前期課程	230,000	240,000	30,000	3,120	503,120	270,000	773,120
			生活環境学専攻	修士課程	230,000	240,000	30,000	3,120	503,120	270,000
	内部	文学研究科	国文学専攻 美術史学専攻	博士前期課程	50,000	230,000	30,000	3,120	313,120	260,000
英文学専攻				修士課程	50,000	230,000	30,000	3,120	313,120	260,000
人間社会研究科		人間社会専攻	修士課程	50,000	230,000	30,000	3,120	313,120	260,000	573,120
生活科学研究科		食物栄養学専攻	博士前期課程	50,000	240,000	30,000	3,120	323,120	270,000	593,120
			生活環境学専攻	修士課程	50,000	240,000	30,000	3,120	323,120	270,000
備 考					入学時1回	後期授業料は 前期と同額	年額 60,000	入学時1回 ※修業年限により異なる		

※学生教育研究災害傷害保険の金額は、(公財)日本国際教育支援協会の保険料の見直しによっては変更となる場合があります。  
※次年度以降の学費等は経済変動にともない改定することがあります。

■長期履修(4年)

実践女子大学大学院 【単位:円】

区分	研究科名	専攻名	課程	学 費			その他の納付金 学生教育研究 災害傷害保険	入学手続時 納付金合計	後期納付金 (10月)	初年度 納付金 合 計
				入学金	授 業 料 (前期分)	施設設備費				
一般	文学研究科	国文学専攻 美術史学専攻	博士前期課程	230,000	175,000	22,500	4,010	431,510	197,500	629,010
			英文学専攻	修士課程	230,000	175,000	22,500	4,010	431,510	197,500
	人間社会研究科	人間社会専攻	修士課程	230,000	175,000	22,500	4,010	431,510	197,500	629,010
	生活科学研究科	食物栄養学専攻	博士前期課程	230,000	180,000	22,500	4,010	436,510	202,500	639,010
			生活環境学専攻	修士課程	230,000	180,000	22,500	4,010	436,510	202,500
	内部	文学研究科	国文学専攻 美術史学専攻	博士前期課程	50,000	175,000	22,500	4,010	251,510	197,500
英文学専攻				修士課程	50,000	175,000	22,500	4,010	251,510	197,500
人間社会研究科		人間社会専攻	修士課程	50,000	175,000	22,500	4,010	251,510	197,500	449,010
生活科学研究科		食物栄養学専攻	博士前期課程	50,000	180,000	22,500	4,010	256,510	202,500	459,010
			生活環境学専攻	修士課程	50,000	180,000	22,500	4,010	256,510	202,500
備 考					入学時1回	後期授業料は 前期と同額	年額 45,000	入学時1回 ※修業年限により異なる		

※学生教育研究災害傷害保険の金額は、(公財)日本国際教育支援協会の保険料の見直しによっては変更となる場合があります。  
※次年度以降の学費等は経済変動にともない改定することがあります。

### ◀学園提携教育ローンのご紹介▶

本学には（株）オリエントコーポレーション、SMBCファイナンスサービス（株）と提携した教育ローン制度があり、入学時納付金として利用することができます。

（※審査には1週間程度を要する場合があります。入学手続き期限内のご入金をもちまして入学手続き完了となりますので、ご利用の際は合格発表当日にお申込みいただくようお願いします。

なお、審査結果によりご利用いただけない場合があります。詳細は各社へ直接お問い合わせください。）

#### 【学費サポートプラン】

（株）オリエントコーポレーション  
TEL：0120-517-325



#### 【セディナ学費ローン】

SMBCファイナンスサービス（株）  
TEL：050-3827-0375



## 【5】入学辞退に伴う学費等の返還手続きについて

入学手続きを完了した者で、都合により入学を辞退する場合には、以下の返還要領にしたがって手続きを行ってください。また、在学中の学校を卒業できなかった者及び出願資格に定める単位を修得できなかった者は入学できません。

### 返還要領

#### (1) 申込期間・返還手続き書類と提出方法

入学手続き期間の翌日から **2024年3月31日（日）（郵送必着）** まで。

入学辞退を希望する場合は、「入学辞退及び給付金返還申出」（本学所定用紙）をダウンロードし、本人及び保護者の連署により必要事項を記入してください。

#### (2) 書類提出先

〒150-8538 東京都渋谷区東 1-1-49

実践女子大学 学生総合支援センター 入学サポート部

各自で準備した封筒（サイズ自由）に送付用ラベルを貼付して、簡易書留・速達で郵送してください。

#### (3) 返還方法

返還金は「入学辞退及び納入金返還申出」を提出した方に対して、入学時納付金のうち入学金以外の学費等を2024年4月5日（金）に指定の口座に振り込みます。ただし本学からの振込に係る手数料を差し引いた金額を返還します。

## 【6】 その他

### 1. 受験時の宿泊について

本学では受験のための宿泊施設は用意しておりません。試験会場周辺の宿泊施設をご利用ください。

### 2. 住まいのご案内

本学学生会館の他、専門業者と提携し、ニーズに合わせた物件の紹介をしております。本学 Web サイトの「暮らしのサポート」ページをご活用ください。

[https://www.jissen.ac.jp/life/guide/suport\\_life/index.html](https://www.jissen.ac.jp/life/guide/suport_life/index.html)



#### 《住まいに関する問い合わせ先》

実践女子大学

渋谷キャンパス 学生総合支援センター キャリアサポート部 TEL:03-6450-6821 (直通)

日野キャンパス 学生総合支援センター キャリアサポート部 TEL:042-585-8825 (直通)

### 3. 個人用パソコン等の準備について

急激なオンライン化している社会に柔軟に対応できる人材を育成するため、以下のような ICT を活用した様々な取り組みを行っており、在学生は日常的にパソコンを使用する機会が多くあります。

- ・ 休講情報等のメール配信や、自身の履修状況や課外活動の参加状況の把握や記録、学修の到達度の自己評価等ができる学生支援システム (J-TAS) の利用
- ・ 授業支援ツール (manaba) による動画視聴・課題レポートの提出
- ・ オンラインによる履修登録、シラバスの閲覧
- ・ 図書館における電子 Book・電子ジャーナル・データベースの利用
- ・ 就職支援講座動画の閲覧

そのため、本学に入学する方には、以下の 2 点をご準備いただくようお願い申し上げます。

- ・ カメラ、マイク付きノートパソコン
- ・ 在学中の住居からのネットワーク接続環境 (光ケーブル、無線 LAN 等)

なお、ご準備いただくパソコンのスペックや、本学からの推奨ノートパソコンについては、入学手続き後に別途ご案内いたします。

### 4. 教育内容・学生支援の充実のための寄付募集について

教育内容・学生支援の充実を目的とし、広くご寄付を募っております。もとよりご寄付は任意によるものでございますが、入学後にご父母の皆様にご寄付のお願いをさせていただきたく存じます。ご支援を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

寄付のお申し込みや詳細につきましては、本学 Web ページをご覧ください。

ご支援のお願い : [https://www.jissen.ac.jp/wish\\_of\\_support/index.html](https://www.jissen.ac.jp/wish_of_support/index.html)



### 5. 自然災害に遭った受験生への特別措置

自然災害が発生した場合、災害に対する特別措置については、随時本学 Web サイトでお知らせいたします。

### 6. 学校感染症に罹患した受験生への対応について

試験当日、学校保健安全法に基づく「学校感染症」(新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹など)に罹患し、治癒していない場合は感染の恐れがありますので、受験はご遠慮ください。(ただし、症状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めた場合は、この限りではありません。)

## 7. 受験上・修学上の特別な配慮が必要な方へ

本学では、受験上の配慮や入学後の修学支援を行っております。ご要望がある場合は、出願前に事前相談、診断書等の書類提出が必要となります。本学 学生総合支援センター 入学サポート部に、電話または本学 Web サイトのお問い合わせフォームからお問い合わせの上、以下<申請期日>までに提出書類を郵送でお送りください。事前のお問い合わせがなかった場合は、十分な配慮ができない場合がありますので、予めご了承ください。

入学後も同様に、カリキュラムの内容、施設・設備の状況によりご希望に沿えない場合があります。事前相談は、これらについて受験生・保護者の皆様と本学が双方で確認する機会を設けるために行うものであり、合否判定とは一切関係ありません。

### <提出書類>

本学 Web サイトよりご確認ください。

[https://www.jissen.ac.jp/admission\\_guidance/information/special/index.html](https://www.jissen.ac.jp/admission_guidance/information/special/index.html)

### <申請期日>

試験区分	期限日
総合型選抜Ⅰ期 編入学選抜、大学院	2023年7月31日(月)
学校推薦型選抜 外国人留学生選抜、特別選抜	2023年9月29日(金)
総合型選抜Ⅱ期	2023年10月31日(火)
総合型選抜Ⅲ期 一般選抜、大学入学共通テスト利用	2023年11月30日(木)

学生総合支援センター 入学サポート部 (渋谷キャンパス)TEL03-6450-6820 (日野キャンパス)TEL042-585-8820

(日曜・祝日を除く)

お問い合わせフォーム <https://www.jissen.ac.jp/contact/form/index.php>

## 8. 個人情報の取り扱いについて

出願にあたってお知らせいただいた、住所・氏名・その他の個人情報は、本学で厳重に管理したうえで、入学者選抜の実施と学生生活に関する情報についての資料やメールの送付を行うために利用します。

上記の業務については、実践女子大学より当該業務の委託を受けた業者(以下「受託業者」といいます。)において行います。業務委託にあたり、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報を提供することがあります。また、入学者選抜情報及び入学状況を出身高等学校等へ通知する場合があります。ご承知おきください。

## 教育理念

### 品格高雅にして自立自営しうる女性の育成

本学園の創立者下田歌子は、学園の創立に際し、知性と品性を備えた「品格高雅」な賢母良妻の育成を教育理念の一つに掲げました。女性の地位が今日よりはるかに低い時代にあつて、下田はそうした女性を育成することによって、女性の家庭内での地位と社会的な地位を高めようとしたのです。

しかし、いまや時代は変わり、現代の女性は固定的な性別役割や慣習に囚われることなく、社会のあらゆる分野で活躍することが求められています。それでもなお、知性と品性を備えた「品格高雅」な女性の育成という本学園の基本理念は変わりません。女性が社会で活躍するためには、知識や技術だけでなく、品格が大切だと考えるからです。

下田が掲げたもう一つの教育理念は、「自立自営」しうる実践力を持った女性の育成です。下田は女性が自立するためには、実践的な知識・技術の修得が不可欠だと考え、そうした教育理念を本学園の名称に込めました。そのため、本学園は建学以来、実践的な知識・技術の修得と、学問・科学を実社会で活用しうる実践力の育成を一貫して重視してきました。

品格高雅にして自立自営しうる女性の育成—これこそ、女性の自立が困難な時代から、女性の社会的な活躍が求められる今日にいたるまで変わらない本学園の一貫した教育理念です。

建学の精神及び教育理念の詳細を本学 Web サイトにも掲載しています。  
以下 URL または QR コードからご確認ください。



【本学 Web サイト 建学の精神と教育理念】

[https://www.jissen.ac.jp/school/shimoda\\_utako/spirit/index.html](https://www.jissen.ac.jp/school/shimoda_utako/spirit/index.html)

## 入学者受け入れの方針(アドミッションポリシー)(大学院)

実践女子大学大学院では本学の教育理念に則り、各研究科、専攻の求める分野において、すでに修得した知識をいっそう深め、高い専門性を要する職業に求められる能力を身につけることをめざし、広く社会に貢献しようとする人材を求めています。

### 文学研究科

文学研究科では、日本、東洋、西洋各地域の文学、言語、美術の各分野においてすでに修得した知識をいっそう深め、それを基に広く社会に貢献しようとする人材、独創的な研究にさらに取り組んでいく意欲のある人材を求めています。

#### 国文学専攻

##### 【博士前期課程】

国文学専攻では、国文学、日本語学、漢文学、日本語教育の各分野における精深な学識を修得でき、高い専門性を要する職業に必要な能力を獲得できる人材を求めています。

##### 【博士後期課程】

国文学専攻では、国文学、日本語学、漢文学、日本語教育の各分野における精深な学識を修得した上で実証的かつ独創的な研究成果を上げることができ、高い専門性を要する職業に従事することを通じてさらに研鑽していく意欲と能力を持つことができる人材を求めています。

#### 英文学専攻

英文学専攻では、高度な学問研究に必要な英語運用能力を有し、英語圏文学・文化及び英語学についての基本的な知識を有する人、高度な学問研究に挑戦する意欲を持ち、高い専門性を備えた職業人として社会で活躍することを旨とする人材を求めています。

#### 美術史学専攻

##### 【博士前期課程】

美術史学専攻では、日本、東洋、西洋各地域の美術史学や民俗芸能に関する一定の知識を修得し、その知識をより一層深めるために自ら行動し積極的に調査研究に参加する意欲のある人、さまざまな場でその成果を活かし、広く社会に還元しようとする人材を求めています。

##### 【博士後期課程】

美術史学専攻では、日本、東洋、西洋各地域の美術史学や民俗芸能に関

し深く学び、修士論文において一定の成果をあげ、さらに独創的な研究に取り組んでいく高い意欲を持ち、専門的な分野において社会に貢献しようとする志を持つ人材を求めています。

### 人間社会研究科

#### 人間社会専攻

人間社会研究科では、社会学、心理学、教育学などの社会・教育系と、経済学、経営学、法律学などのビジネス社会系の2つの分野において、それぞれの専門性を高め、現代社会の諸問題に対し学際的な見地から問題を解決し、広く社会に貢献できる高度専門職業人を旨とする人材を求めています。

### 生活科学研究科

生活科学研究科では、食物栄養学あるいは生活環境学の各分野において、すでに修得した知識をいっそう深め、専門の領域で活躍する人材、および、人間と生活について深く研究し、その成果によって社会に貢献する人材を求めています。

#### 食物栄養学専攻

##### 【博士前期課程】

食物栄養学専攻では、大学院の研究を進めるのに必要な学力を有し、食・栄養・健康等に関する基本的な知識・技術・態度を習得した人で、基礎領域あるいは実践的な研究・開発を通じて、社会に貢献することを旨とする人材を求めています。

##### 【博士後期課程】

食物栄養学専攻では、食・栄養・健康等に関する高度な知識・技術と研究を遂行する能力を有する人で、専門的な研究に深い興味を持ち、研究職、教育職あるいは高度な専門性を必要とする職業を旨とする人材を求めています。

#### 生活環境学専攻

生活環境学専攻では、衣、モノ、住の各分野において、具体的な造形物に即して研究をすすめ、真の豊かな生活環境を創造する人材及び人間と生活について深く研究し、その成果によって社会に貢献する人材を求めています。

アドミッションポリシーは、本学 Web サイトにも掲載しています。

以下 URL または QR コードからご確認ください。



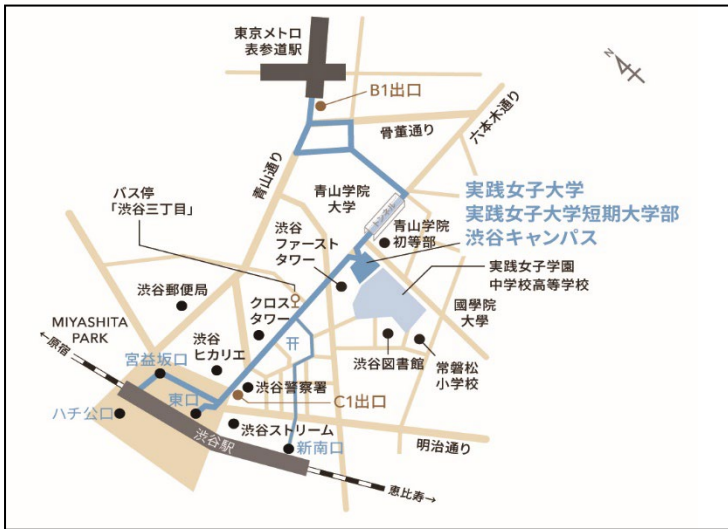
【本学 Web サイト 入学者受け入れの方針 (アドミッションポリシー) [大学院]】

[https://www.jissen.ac.jp/admission\\_guidance/information/admission\\_policy/graduate\\_school.html](https://www.jissen.ac.jp/admission_guidance/information/admission_policy/graduate_school.html)



# 実践女子大学大学院 修学キャンパス

## －渋谷キャンパス－



- ◇文学研究科  
国文学専攻・英文学専攻・美術史学専攻
- ◇人間社会研究科  
人間社会専攻

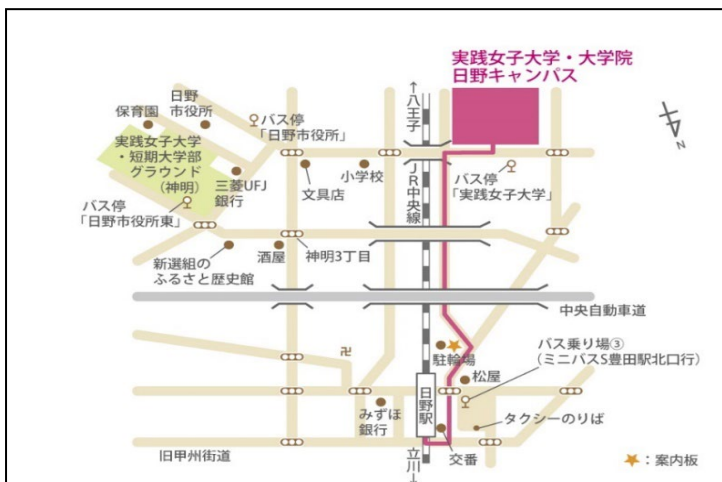
所在地：〒150-8538 東京都渋谷区東1-1-49

TEL：03-6450-6820（学生総合支援センター 入学サポート部）

JR 線他「渋谷駅」東口から徒歩約10分

東京メトロ（銀座線・半蔵門線・千代田線）「表参道駅」B1出口から徒歩約12分

## －日野キャンパス－



- ◇生活科学研究科  
食物栄養学専攻・生活環境学専攻

所在地：〒191-8510 東京都日野市大坂上4-1-1

TEL：042-585-8820（学生総合支援センター 入学サポート部）

JR 中央線「日野駅」から徒歩約12分

お問い合わせフォーム <https://www.jissen.ac.jp/contact/form/index.php>